



- に 人間性豊かで
- い 命を大切に
- ぬ ぬくもいあふれる心と
- ま 学びの力をもつ子ども

地域のよさいっぱい発見 ウォークラリー

9月21日(水)、本校恒例の「学区内ウォークラリー」を実施しました。東日本大震災以降、復興・防災教育の一環として新沼地区内を歩くことにより、地区の危険個所を知るとともに、美しい自然に囲まれた新沼地区のよさを見つけ愛着をもつことを目標にして続けています。

今年は昨年とは別コース、砂子田方面を回りました。3つの班に分かれて地図を頼りに地域内を移動し、屯所前、ふじの実学園前等のチェックポイントで問題に答えながらゴールを目指しました。チェックポイントでは、問題は指定された学年が解答することになっており、皆で頭を寄せ合い考えながら前に進みました。

当日は秋晴れの典型と言えるほどの快晴。初秋の空気を胸いっぱい吸いながら地域の自然を堪能して歩く気分は格別でした。長く続いたウォークラリーも今年で最後です。以前のように鍋っこを楽しむことはできませんでしたが、皆で一緒に地域のよさを発見できた経験は忘れえぬ思い出になると思います。

※ 当日、怜旺さんのご家族様より飲み物の差し入れをいただきました。どうもありがとうございました。



素敵な歌声が戻ってきた！ 独唱大会開催

9月14日（水）、一関文化センターにおいて、2022 一関地方児童生徒独唱大会が3年ぶりに開催され、新沼小からは5年・伊藤嘉音さんが代表として、同・菊地夢多さんが伴奏者として参加しました。同大会小学校の部は午前中に行われ、全26名の児童が美声を競いました。嘉音さんは「歌のにじ」を歌唱しました。二人は、これまでの歌唱と伴奏の中で一番の出来を発揮し、会場を大いに沸かせました。講評においては「透明なきれいな声」「柔らかな音楽づくり」と評していただきました。緊張感あふれる会場の中でも自分たちの力を出し切ることができ、満足できたようです。



第2回藤沢小・新沼小交流会

9月13日（火）、藤沢小学校を訪問し第2回目の藤沢小・新沼小交流会を行いました。今回は1～3年と4～6年で時間をずらして訪問したため、全体での交流はせず各学年での交流を行いました。1年生は言海音読・りすと木ゲーム、2年生は言海音読・転がしドッジボール、3年生は言海音読・ビンゴゲーム、4年生は言海音読・チャレンジスティック、5年生も言海音読・チャレンジスティック、6年生は外国語の授業を行いました。全学年で共通したのは学習場면을体験したことです。アトラクション以外の普段の場面も見ることができ、新鮮だったようです。前回以上に、子供たちは違和感なくコミュニケーションを図っていました。今回の別れ際、前回よりも名残惜しそうだった様子に、交流の深まりを感じました。第3回は2月1日に予定しており、児童も楽しみにしています。



【1年生】



【2年生】



【3年生】



【4年生】



【5年生】



【6年生】